

口の中の健康（歯石、歯周病）＝動物と人の健康

歯周病は怖い ご家族皆様のご健康のために！

歯周病は人と動物の共通感染症であるということをご存じでしょうか。実はワンちゃんと同居のご家庭の16%で同じ歯周病原菌が検出されています。ワンちゃん、ネコちゃんの歯をきれいに保つことは、動物たちだけでなくご家族の健康にも繋がるのです。

更に歯周病は口腔内の問題だけでなく、全身の疾患に関与しているといわれています。ヒトでは、歯周病原菌および毒素が口腔内の病変から血流に入ることによって、体内の組織や臓器に炎症を誘発し、心臓病、肝臓病、腎臓病、糖尿病、痴呆症、うつ病等に至ることが分かっています。

歯を綺麗に保つことは全身の健康に繋がります。

歯周病予防と治療

当院では、歯周病の予防・治療のため全身麻酔下でのスケーリングを行っております。その後、歯肉の抵抗力を高める動物用医薬品、歯磨き用ミトンをお渡ししております。

スケーリングについて

無麻酔下でのスケーリングは、危険であり歯の表面と歯周ポケットがきれいにならない、ということで、世界小動物獣医師会のガイドラインでも禁止されています。

スケーリングは、歯科用超音波スケーラーを用いて歯石を破碎し除去していきます。

歯の表面の歯石だけでなく、歯周ポケットの歯石まで除去することが歯周病の治療において重要です。歯石除去の後には歯の表面を研磨し、歯の細かい凹凸を滑らかにして歯石を付着しづらくする処置も併せて行います。全身麻酔はこれらの処置を安全かつ確実に行うためには必須です。



全身麻酔の前に、身体検査や血液検査、必要に応じて超音波検査やレントゲン検査等を行い、全身の状態を十分に把握してからスケーリングを行います。

また、スケーリングは汚染処置のため、弊院では手術室では行わず施術する獣医師はマスク、帽子、ガウンなどを装着し、その日は通常の手術に参加いたしません。

歯周病のリスク判定


また歯周病のリスク判定に *fimA* TEST を実施しています。これは犬や猫の歯周病菌の主要な菌であるポルフィロモナス グラエ (*Porphyromonas gulae*) の悪性度を調べる遺伝子検査です。

スケーリングと併せてこちらの検査を行うことで、全身疾患のリスク判定やこれからの有効な歯周病対策を行うことが可能です。

ご質問はいつでもどうぞ

ワンちゃん、ネコちゃん、そしてご家族の健康のためにも歯を綺麗に保つことはとても大切です。口臭や歯石が気になる、ご飯を食べるときに歯を気にしている等の症状がある場合には、重度の歯周病になる前に是非一度ご相談ください。

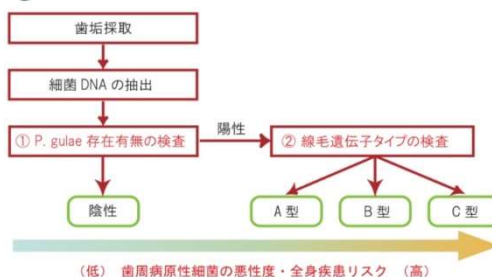
スケーリングはご予約制で行っております。ご予約やスケーリングに関してご不明点がございましたらご相談ください。



fimA TEST は簡単な検査

fimA TEST は、動物病院で歯周ポケットを小さなブラシでこするだけでできる簡単な検査です。動物の負担にはなりません。グラエ菌の有無と悪性度を確かめます。

測定の流れ



検査結果例

項目	結果
<i>P. gulae</i> 菌の検出	+
<i>P. gulae</i> 菌・線毛遺伝子 (<i>fimA</i>) 型	A型 B型 C型
主要な <i>P. gulae</i> 菌・線毛遺伝子 (<i>fimA</i>) 型	A型 B型 C型

悪性度リスク判定

低	中	高
---	---	---